

平成28年度科学研究費助成事業公募要領等説明会を実施しました。

9月3日から9月14日にかけて、全国8会場で、「平成28年度科学研究費助成事業公募要領等説明会」を文部科学省と日本学術振興会が合同で実施しました。

本説明会には、のべ約3千人の方にご参加いただき、科学研究費助成事業の概要、平成28年度公募要領、研究費の不正使用、研究活動における不正行為の防止等について説明を行いました。

当日の資料については、下記のホームページをご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1362010.htm

学術調査官（科学研究費補助金担当）を任命しました。

8月1日付で、文部科学省の学術調査官（科学研究費補助金担当）27名のうち、15名を新たに改選、任命しました。科研費担当の学術調査官は大学等の現役の研究者により構成され、科研費の審査・評価、制度全般の改善、広報等に関する業務について、専門家の立場から幅広く関わっています。

●掲載ホームページアドレス

http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1284449.htm

審査委員を表彰しました。

日本学術振興会の学術システム研究センターでは、科研費の審査結果の検証を行い、翌年度の審査委員の選考に適切に反映させています。

このたび、平成27年度の審査を行った第1段（書面）審査委員約5,500名の中から有意義な審査意見を付していただいた審査委員189名を選考し表彰しました。表彰については、本会のホームページ等を通じて公表するとともに賞状と記念品を贈呈しました。

●掲載ホームページアドレス

https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/26_hyosho/index.html

平成28年度ひらめき☆ときめきサイエンスの実施プログラムを募集します。

募集内容、応募手続きについては、募集要領をご覧ください。

●掲載ホームページアドレス

<http://www.jsps.go.jp/hirameki/boshu.html>

募集の概要

I. 事業の目的

- ・我が国の将来を担う児童・生徒を対象として、若者の科学的好奇心を刺激してひらめき、ときめく心の豊かさと知的創造性を育むこと
- ・科学研究費助成事業（以下、「科研費」という。）による研究について、その中に含まれる科学の興味深さや面白さを分かりやすく発信すること
- ・上記を踏まえ、学術の文化的価値及び社会的重要性を社会・国民に示し、学術の振興を図ること

II. 応募資格

これまでで、科研費の研究代表者として研究を実施したことがある研究者が所属している機関の長とします。

III. 募集するプログラム

以下の項目をすべて満たすプログラムを募集します。

- 1) 小学校5・6年生、中学生及び高校生のいずれかを対象とすること。
- 2) 科研費による研究に関わる基礎的な内容をより分かりやすく伝え、科学に興味を抱けるよう企画すること。
- 3) 機関の長を中心に組織的な取組として行われること。
- 4) 平成28年7月下旬～平成29年1月下旬に開催されること。

